

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	カンファレンスでケアプラン立案時には全員で理念点検を行っている。理念を意識したケアを行えるよう毎日意識しているが、新人職員が入ったりして不十分に感じる事もある。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナウイルス感染症により、普段から地域との積極的な交流は行っていない。事業所としてはほっとカフェやキッズサポーター養成講座などで地域との交流を図っている。	コロナ禍なので致し方ない部分があるが、その中でも行えていると思う。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	スタッフは運営推進会議の資料を確認している。入社歴の浅いスタッフは運営推進会議の意味などをあまり理解できていない。	スタッフの経験値にもよるので仕方ない部分もある。意見がある時はスタッフにも伝えている。他施設ではユニット内で運営推進会議を実施しているので、スタッフも聞くことが出来るところがある。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	主に施設長が行なっている。スタッフは認定調査員の対応などをする。	十分に出来ている。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	リーダー会議で身体拘束廃止委員会を開催し、身体拘束をしないケアに取り組んでいる。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	特記なし。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	リーダー会議で不適切なケアについて話し合いをし、スタッフへ周知している。日々の不適切なケアについてもお互いに声を掛け合ったり、研修で学ぶ機会がある。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本年度は高齢者虐待に関する研修が3回あり、全て違うスタッフが受講出来ている。

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	主に施設長が行なっている。スタッフは学ぶ機会はあるが、実際に関わることは少ない。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	主に施設長が行なっている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設長やリーダーがケアプラン作成時にご家族の要望をケアプランに反映している。何かあった時にはスタッフもご家族と連絡を取り合い意思確認している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケアプランの説明の電話を定期的にもらっている、とご家族様代表より。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	カンファレンスや個人面談で意見を聞く機会を設けている。日々のケアについての意見をして、それがケアに反映されている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年に2回上司と面談を設け、自己の強みと課題や、今後の取り組みなどについて話し合って評価を受けている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	特記なし。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	働きながら資格の取得や研修に参加することが出来ており、日々のケアに活かす事が出来ている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎年、実務者研修受講者、介護福祉士合格者出ている。本年度も受講終わり、試験受験予定者数名いる。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	集合研修や勉強会への参加で交流する機会がある。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者自身が望む暮らしを常に考え、自身で選択し、できる事は行って頂けるようなケアを心掛けているが、うまくできないと感じているスタッフもいる。			

15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナウイルス感染症に留意しながら、面会条件も緩和されたので、馴染の人との関わりを持つ機会が戻っている。	利用者の身体状況から、外に出かける事が難しい方が増えている。面会に来てくださる家族との関係がとぎれない援助を継続する。		
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	Ⓔ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の関りのなかで想いを聴いたり探ったり引き出したりして、何を望んでいるのか考えている。ご家族からの情報を元に予測して対応することもある。またそれをケアプランに反映し共有している。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	主にカンファレンスでアセスメントが行なわれ、ケアプラン立案時にはご家族の意向も確認し、現状に即したケアプランを作成している。	特記なし。	Ⓔ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	特記なし。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓔ. あまりできていない D. ほとんどできていない	スタッフそれぞれが記録に残したり、口頭で伝達したり、申し送りノートに記載したりと工夫しているが、声掛けが不十分で意思疎通が図れず実践できていないケアがあった。		A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓔ. あまりできていない D. ほとんどできていない	タブレットの入力し忘れも多い。お互いに声かけあいながら行ってきたい。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	状況に応じて話し合いや相談の場が設けられ、サービス内容やケアプランの変更が行われている。	行なえている。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓔ. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナウイルス感染症の影響や勉強不足、利用者の体調もあり、地域資源を活用した暮らしを楽しむ支援はあまりできていない。	コロナ禍のためやむを得ない。地域資源とは何かとのご質問あり、ボランティアさんや町内会の皆様、スーパーなどの施設が該当。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	Ⓔ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的な往診を受ける機会があり、他にも希望する病院受診ができる。			

22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	施設長と主任が主に行っている。入退院時の情報交換や退院後のかかりつけ医などとの連携も行っている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	特記なし。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所ですることを十分に説明しながら方針を共有し、地域関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	状態に合わせてご本人やご家族と話し合い、希望される方には看取りの契約を結んでいる。その都度状態に合わせて意思確認をし、スタッフはそれを理解してケアに当たっている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	特記なし。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	スタッフは定期的な救命講習を受ける事ができる。利用者一人ひとりについて予測される変化についてはその都度施設長や主任が指示を出している。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月避難訓練を行い、火災、地震、行方不明などに備えて準備している。スタッフは交代で参加できている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	充分に行えている。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者一人ひとりに対して声掛け方や対応を工夫している。自尊心を傷つけない言葉かけを意識しているが、うまくできない事もある。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々に自分なりに考えながら対応できている。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日々の大まかな流れが決まっているが、今したい事など、ご本人の意向に沿って行って頂くよう心掛けている。スタッフの都合で意向に沿えていない時がないか振り返り、カンファレンスでケアの見直しをすることもある。			

28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事形態や好み、トロミの状態などは個別に対応している。準備や後片付けは一緒にできる利用者がいる時は行えている。コロナウイルス感染症のため、スタッフは一緒に食事摂取していない。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	特記なし。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	タブレットにて1日の水分量を記録し、不足している方には好みに合ったものを追加で摂取して頂けるよう、スタッフ間で情報共有している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者により、毎食後に口腔ケアしている人としていない人がいる。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の習慣にもよると思う。声掛けを忘れてしまうことがあるので、気を付けていきたい。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	出来る限りトイレで排泄して頂けるように工夫したケアプランを作成している。利用者一人ひとりの排泄パターンを把握し、誘導のタイミングやオムツの使用法の検討をしている。食事、水分、薬剤の工夫にて排便コントロールを行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	特記なし。
32	入浴を楽しむことのできる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	長湯が好きな方は長く入浴して頂けるように、温度も好みに合わせて対応している。入浴の希望があった場合はすぐに対応している。あまり自ら希望されることは無いので、定期的に入浴し清潔の保持ができるように、こちらからお誘いすることが多い。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	体調に合わせて日中の休息がすぐにとれるように配慮できている。夜間十分に眠れない方に対しての日中の関りが不十分である。			

34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	お薬手帳や薬剤情報をすぐに確認できる。内服の変更があった時には症状の観察や報告を行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	特記なし。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	スタッフの経験年数により、支援できている時と出来ていない時がある。	ほぼできている(B)でもよいのではないかと。体調不良者が居て手が回らないこともあったが、行事などを通じて行って頂いたりもした。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	外出は受診程度で、あまり出かけていない。利用者の体力も出掛けられる状況ではない方が多い。外に出る方へは基本的に付き添いしている。	十分に出来ている(A)でもよい。出掛けたい希望のある方に、希望に沿って行う事は出来ている。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	お金の所持を希望している利用者がいない。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	希望がある時には対応できている。聞こえにくい方には仲介したり、ご家族に声を聴いてもらうなどで対応している。手紙はずらら通信を書いてもらう事があったが、現在は状態が変化し字が書けなくなったので行っていない。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	安全に過ごせる環境があり、自律動作への工夫もされている。共用スペースは季節や行事に合わせて飾りつけを変えている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご自分で話ができる方とはよく話をしたり、話せない方は表情や仕草から意向をくみ取る努力をしている。それをケアプランに反映させている。			
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	過去の生活歴を日々のケアに取り入れたり、コミュニケーションに活用している。ご家族からの情報収集も行っている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	必要な往診や受診は適宜受けられているが、指示がうまく伝達されず実施されていないことも時々あった。	A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	伝達がうまくいかず、実施できなかったことは課題として残る。	
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご自分のペースで日常生活を送れている方が多い。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族の写真や手紙、馴染の家具などを持ち込んでいる。		ⓐ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	特に制限もしていないので問題ない。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができています	A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月の行事には参加して頂けている。外へ行くことはほとんどない。			
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができています	A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その方に合わせて、できる事が継続できるためのさりげない支援を行っているが、スタッフの経験年数によりうまくできない事がある。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができています	A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生きがいや楽しみを持てる瞬間は作れていると思う。その時の体調に合わせて支援できている。		A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々に関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナウイルス感染症により、地域との交流はほとんどないが、ユニット間の交流は時々行っている。	コロナ禍のためやむを得ない。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者は主にスタッフとの関りを通じて親しみを感じ、安心できる日々を送れている。利用者第一でより良い暮らしを考えられるようにスタッフは話し合いや工夫を行っている。	やむを得ない部分もあるが、地域との繋がりが充分ではない。	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	特記なし。